



H30 7~9月 SSH活動報告

■科学オリンピック・発表会等

- ・物理チャレンジ 1名出場
- ・生物学オリンピック 3名出場
- ・化学グランプリ 15名出場
うち本選(筑波) 1名出場 銅賞受賞
- ・九州工業大学発表会 2名参加
- ・日本生物教育会全国大会(山口)
高校生ポスター発表 最優秀賞
題目「下を向くクモの上向きなウェブデザイン」
- ・高校生科学技術フェア(広島) 2名参加

■理数科合同セミナー 8月4日(金)~6日(日)

岩国高校と山口高校および本校で、理数科の生徒対象の2泊3日の合同セミナーを実施しました。山口大学工学部のオープンキャンパスに参加したり、広島大学や京都大学の先生による講義の他、ディベートやスポーツ交流を通して、交流を深めながら学び合いました。

■SSH生徒研究発表会 8月8日(水)~9日(木)

本年度は神戸で開催された発表会に、「親子風車(かざぐるま)の回転と軌道に関する研究」のテーマで課題研究を行った、理数科3年次生の5名が参加をしました。



■中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会 8月16日(木)

佐賀で開催された発表会に山口県代表として、「親子風車(かざぐるま)の回転と軌道に関する研究」のテーマで課題研究を行った、理数科3年次生の5名が参加をしました。発表の結果、ステージ発表の部 優秀賞を受賞しました。



■山口大学理学部・農学部体験学習 8月10日(木)

2年次生32名が、山口大学理学部(化学・生物・数学)・農学部の各講座に分かれて、体験実習を行いました。大学の講義や実習を受け、大変刺激を受けた様子でした。



■地学巡検 8月13日(月)~14日(火)

1泊2日で実施した地学巡検に、1・2年次生26名が参加しました。1日目には、須佐のホルンフェルス、曇ヶ淵、長門峡を訪れ、夜には、天体観測を行いました。2日目は秋吉台科学博物館で化石採集を行い、秋芳洞・大正洞景清洞を実際に見て回りました。



■筑波大駒場中高 特別授業 8月28日(火)

理数科1年次生40名が、筑波大学附属駒場中・高等学校の数学の先生による特別授業に参加しました。1限目は吉崎先生による「整数の性質」の授業、2限目は三井田先生による「樹形図の活用」の授業が行われました。



■山口大学医学部体験学習 9月3日(月)

2年次生7名が、山口大学医学部において、分子細胞生理学やシステムバイオインフォマティクスなど、3つの講座に分かれて、体験実習を行いました。昼食時には徳高生OBの学生と交流し、お話を聞かせていただきました。



■徳高祭 9月8日(土)~9日(日)

科学部の公開実験やポスター発表、SSH課題研究のポスター展示を行いました。



■九州工業大学体験学習 9月11日(火)

2年次生28名が、九州工業大学において、フライングシュミレータ実習や有機合成実験(鈴木・宮浦カップリング)などを体験しました。



■宇部高校SSH生徒中間報告会 9月19日(水)

理数科1年次生40名が、SSH校である宇部高校の中間報告会に参加し、課題研究の発表を聞き、科学部2名がポスター発表をしました。その後、宇部高校探究科1年生との交流会に参加しました。



■地学巡検（秋吉台の科学） 9月25日(水)

理数科1年次生40名が「科学技術リテラシーⅠ」の授業の一環で、地学巡検を行いました。長登銅山文化交流館において、化石採集を行い、その後、本校OBである九州大学名誉教授吉村和久先生の秋吉台カルストについての講義を受けました。また、洞窟探検も体験しました。



ために様々な工夫や努力がされているのを知り、工場で作っている製品を使っている私たちももっと環境問題を意識していきたいと思いました。

<今後の予定>

■第5回講座 10月28日(日)

北九州市環境ミュージアムで、研修を行い、その後北九州市立大学にて、講義「環境汚染を解決する微生物の科学」を受講する予定です。

■第6回講座 11月11日(日)

東ソー株式会社にて、環境保全活動について学びます。また、発表に向けたポスター作成についての講義を受講する予定です。

重点枠の活動報告と予定

昨年度より始まった「科学技術人材育成重点枠（社会との共創）」についてです。本校生徒だけでなく県内の高校生を対象に、生徒環境講座を実施しています。

<活動報告>

■第2回講座 8月2日(木)

午前中は、周南市水素学習室にて、周南市の水素利活用の取り組みに関する講義を受講し、その後水素ステーションを見学しました。午後からは株式会社トクヤマにお伺いし、トクヤマにおける水素事業への取り組みに関する講義を受講し、その後工場見学をさせていただきました。

参加者46名（内、徳山高校生26名）

～生徒の感想～

- ・水素を使うことで、化石燃料から放出される二酸化炭素の量を減らすことを思いついた人はすごいと思った。環境も大事にしつつ、その企業の発展も考えられていて、とても良い取り組みだと思う。
- ・いくつかの企業が協力して、水素を利用していることが分かった。企業は水素の作り方や供給の仕方を研究し、実用化や製品化させており、今後いろいろなことが実現できそうだと思う。

■第3回講座 8月21日(火)～24日(金)（延期）

屋久島において環境調査や実習を行う予定でしたが、台風の影響により、延期となりました。日程を11月22～25日に変更し、実施する予定です。

■第4回講座 9月22日(土)

企業における生産活動と環境保全活動についての理解を深めるため、講義および実習を行いました。午前中は、東洋鋼板株式会社下松事業所にて、午後は株式会社日立製作所笠戸事業所にて、各企業が取り組んでおられる環境対策についての講義を受講し、工場見学をさせていただきました。

参加者27名（内、徳山高校生10名）

～生徒の感想～

- ・今回のようなものづくりをしている工場を実際に見学したのは初めてで、ものづくりの大変さや繊細さなどをすごく感じました。そして、ものづくりをするにあたり、環境問題に向き合わずにはいけないのだと再確認できました。良いものを作ることも利益を出すことも環境を守ることも大事で、企業にとって大切なことはたくさんあるけど、環境改善の

今後のSSH行事予定

(11月～3月)

■「科学の甲子園」山口県大会

11月17日(土)

6人1チームのチーム対抗戦で、筆記試験と実技競技の総合点で競います。筆記試験は、理科・数学・情報に関する知識を問う問題及び活用について問う問題が出題されます。実技競技は、与えられた課題に関する観察・実験、また当日制作した工作物で行うレースで得点を決めます。山口県大会で優勝したチームは来年3月15日から、埼玉県で開催される、第8回「科学の甲子園」全国大会へ出場ができます。なお、山口県大会へは、本校からは3チームの出場予定です。

■マレーシア海外研修

1月4日(金)～1月9日(水) 1年生32名

平成22年度から数えて本年度で9年目の実施となります。本年度は32名の生徒が参加し、首都クアラルンプールにおいて、マラ工科大学での研修や植物園等での学習を行い、海峡の街マラッカではムザファ・シャー中等教育学校生徒との交流を予定しています。また本年度は、アブラヤシのプランテーションでの現地研修を予定しています。



昨年度の様子

■課題研究校内発表会

2月4日(月) 理数科2年次生

■周南市から発信！山口県生徒環境フォーラム

(科学技術人材育成重点枠による発表会)

2月10日(日) 本校及び他校生徒(重点枠講座参加者)

■第1回 探究学習成果発表会

3月10日(日)

■本校SSH課題研究発表会&1年活動報告会

3月14日(木)